キャラクター名
空城 虚

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハィロゥ バロール	ワークス	レネゲイドビーイングA	カヴァー	高校生
オプショナル		年齢	17	性別	男
覚醒	生誕	衝動	憎悪	初期侵食率	40 %
出自	被検体	経験	研究機関	邂逅	腐れ縁

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値
肉体	0	1	0			1
感覚	4	0	0			4
精神	3	0	0	1		4
社会	1	0	0			1

HP	26
行動値	12
(非装備時)	12
戦闘移動	17
全力移動	34

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃	1		ＲＣ	4		交渉		
回避	1		知覚			意志	2		調達	3	
運転：			芸術：			知識：哲学	2		情報：UGN	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
破壊の光	ＲＣ	9r+12				浸食値13
破壊の光・スターダストレイン	ＲＣ	9r-3				浸食値19
拳銃	射撃	4r	-	3		姫宮由里香が用意した拳銃
		-8				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ
強化服	1	1			衝撃に強い繊維で作った強化服

合計装甲：	1	合計回避：	0

所持品	
制服	
フォーマル	
携帯電話	
自転車	

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイタス	消費
光使い	P	N		
春日恭二/腐れ縁	P 遺志	N 不快感		
五光院銀	P 尊敬	N 劣等感		
佐伯谷レマ	P 尊敬	N 疎外感		
ガヘリス	P 連帯感	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8	残り財産P： 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	1	-	常時	至近	自身	自動	RB	
効果：衝動判定ダイス＋LV個								
オリジン：レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	RB	
効果：精神判定の達成値＋LV×2								
時の棺	1	10	オート	視界	自身	自動	100%	
効果：自動成功以外の判定を失敗させる　1シナリオに１回使用可能								
コンセントレイト：エンジェルハイロウゥ	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果：クリティカル値－LV（下限7）								
破壊の光	3	2	メジャー	視界	範囲(選択)	対決	-	
効果：攻撃力＋2の射撃攻撃　1シーンにLV回使用可能								
滅びの光	3	3	メジャー	-	-	対決	-	
効果：組み合わせた攻撃の攻撃力＋LV×3								
スターダストレイン	3	6	メジャー	視界	シーン(選択)	対決	-	
効果：　組み合わせた攻撃の対象をシーン（選択）、射程を視界に変更　攻撃力を－（20－LV×5）　１シナリオに１回まで使用可能								
光の指先	3	2	メジャー/リアクション	-	-	-	-	
効果：組み合わせた判定のダイス＋LV＋2個								
ピンポイントレーザー	1	2	メジャー	-	自身	対決	-	
効果：組み合わせた攻撃は攻撃力－(5-LV)して装甲無視を付与								
ディメンジョンゲート	1	3	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果：どこでも移動可能								
効果：								
効果：								
効果：								

【設定】
J市の高校に通う眼鏡をかけた男子高校生。
小難しい哲学書を唯一の友とし、あらゆるルールを遵守することに固執して孤立している。
鉄面皮を崩したことはなく同級生の間では「母親の腹の中に笑顔を置き忘れた」と陰口を叩かれるほどだ。

実はJ市のUGN支部に所属するUGNチルドレンかつ、実験の結果生まれたレネゲイドビーイングである。
普段は支部の命令をこなしながら日々を送りつつ、UGN支部でも学校と同様に孤立している。

これは被検体が先天性オーヴァードであったため実験体として捕獲されたこと、
被検体を最新の噂・都市伝説を反映したレネゲイドビーイング：オリジンする実験に使われたこと、
そして被検体が残した記憶に起因する。
（※実験を行った組織がUGNかFHかゼノスかその他か、実験を行った真意はPLの知識不足のため設定していない）

生まれた時から普通ではない人生を過ごした被検体は何よりも普通を尊んで死んだ。
誰も恨むことなく「これで誰かが救われるなら」とまで微笑んで死んだ。
実験により誕生したレネゲイドビーイングにはこれが理解できなかった。

レネゲイドビーイングには被検体が得ていた親の愛を、友との絆を、他人との信頼を、その他の記憶がある。
世間一般の親の愛、友との絆、他人との信頼、その他の知識もある。
だがそれらを統合すると被検体は非人道的な実験に怒りくるい、恨み、世を呪って死ななければ筋が通らなかった。
なのに被検体は心底から世を呪わずに微笑んで死を受けいれた。